

足し算命で氣い楽に

～がん患者として緩和ケア医として～

緩和ケアに携わる身でありながら希少がん「ジスト」を患った医師、大橋洋平先生。
緩和ケアの現状と患者として実感した苦しみや気づきを医師として、患者としてお話していただきます。
2部では先生を囲んで交流会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

2023年 5月21日(日)

1部 13:00～15:15 (開場 12:30)

2部 15:30～17:30 (参加自由)

<プログラム>

- 1部 開演 13:00
講演会 13:10～15:00
(途中休憩あり)
質疑応答 15:00～15:15
- 2部 交流会 15:30～16:20
大橋先生を囲んで
個人相談 16:30～17:30
※当日受付にて先着4名

<講師紹介> 大橋洋平先生

- 1963年 三重県生れ
1988年 三重大学卒業後、内科医として
三重県内勤務
2004年 JAあいち厚生連海南病院
緩和ケア病棟勤務
2018年6月 胃消化管間質腫瘍(胃ジスト)を手術
その後抗がん剤治療
2019年4月 肝臓転移出現



現在がん治療を続けながら職場復帰し(海南病院非正規雇用)
自身の経験を YouTube など発信中
著書「緩和ケア医 がんを生きる31の奇跡」(2022年11月 双葉社)
「緩和ケア医が、がんになって」(2019年8月 双葉社) など

【場所】 とよた市民活動センター ホール 豊田市若宮町1丁目57番地 1T-FACE A館9階

【定員】 60名(コロナの状況で変わります) 【参加費】 無料

<申込方法> 4月10日(月)10時から受付開始 メール・電話でお申込みください。

☆申込先 メール peermikawa@hotmail.co.jp 電話 090-9225-4141

☆記載事項 氏名(ふりがな)・居住地(○県○市町村)・電話番号・年代

※申し込み開始日より前には受付いたしません。

※個人情報につきましては本講演会の参加申し込みのみ使用するものといたします。

<主催> とよた市民活動センター登録団体 がんのピアサポート「楽(らっく)みかわ」

※「ピア」とは「仲間」「サポート」とは「支える・支援する」という意味を持ちます。

<コロナ感染対策>会場入口にて、手指消毒・マスクの着用をお願いいたします。

